

まちの将来像について

1 経緯

本年10月から11月にかけて実施した市政懇談会及びパブリックコメントにおいて、委員の皆様からご提案いただいた次の3案を提示したところ、参加住民から下記のご意見をいただいた。

【提案した将来像(案)】

- 案1 「ともに支え ともに歩む 共生・交流都市 陸前高田」
- 案2 「誰もが笑顔で輝き 次世代につなげる 共生と交流のまち 陸前高田」
- 案3 「夢と希望と愛に満ち 出会いと感動のあるまち 陸前高田」

【市政懇談会及びパブリックコメントにおいていただいたご意見】

① 市政懇談会

- ・ いずれもこれ以上ない良い案だと思う。
- ・ 将来像の案は、3つとも同じように見える。
- ・ 「新しい時代 誰もが笑顔で輝く 共生と交流のまち」といったフレーズも良いのではないか。

② パブリックコメント

- ・ 「ノーマライゼーション」＝「思いやり」と思われることから、まちの将来像の案1を「思いやりをもち ともに支え ともに歩む 共生・交流都市 陸前高田」としてほしい。

2 事務局案

本市では、障がいのある人となない人などが互いに理解し合い、思いやりの心を持って、ともに支え合って生きる「共生のまち」、市民同士や国内外の人々との交流が活発に行われる「交流のまち」、次代を担う子どもたちが夢や希望を持ち、活力と活気に溢れる「持続可能なまち」の実現に向けて取組を進めていくこととしているため、上記案1から案3までに含まれるこれらを端的に表すキーワードを組み合わせ、まちの将来像として次のとおり提案します。

「夢と希望と愛に満ち 次世代につなげる 共生と交流のまち 陸前高田」